

株式会社パソナグループ

# 株主通信

2016年6月1日～2017年5月31日



「パソナグループ40周年記念コンサートで指揮する南部代表」友永 太

### たくさんの「夢」が集まるJOB HUB SQUARE

株主の皆さまには日頃から格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年7月、これまで本部機能を中心に点在していたグループ各社が結集し、「JOB HUB SQUARE」がオープンしました。働きたいと願う主婦や若者、シニア、外国人、障害のある方、起業を志す方や地方で働きたい方など、多様な人材が集う“スクエア(広場)”です。たくさんの「人」が集まるということは、その人の数だけ「夢」が集まり、未来に向けた「可能性」が生まれるということです。多様な価値観が結びつくことで化学反応が起こり、人生の目標に向け新たなチャレンジへの勇気が得られる場所にしていきます。

パナソニックの仕事は「人を活かす」ことです。その人の優れた才能や秘められた可能性を見つけ、それをさらに伸ばすサポートをする。働く人と共に歩み、人生をプロデュースすることが私たちの使命です。「JOB HUB SQUARE」では、一人ひとりのライフスタイルにあわせた働き方で、より豊かな人生の構築ができるよう多様なサポートインフラを整えています。

### 新産業創造と人材育成

「JOB HUB SQUARE」のコンセプトは「健康、インキュベーション、地方創生」です。働く人の健康状態をIoTで把握し、AIによるビッグデータ分析を行い、個別のフォローアップを通じて健康増進とパフォーマンス向上を支援する新しいサービスを展開していきます。また、年齢・性別・国籍を問わず、起業を目指す人たちが集い、互いに切磋琢磨する一坪オフィス「インキュベーションラウンジ」を開設。さらに「地方創生ラウンジ」には全国各地の県や市町村自治体がオフィスを構え、地域の観光振興に向けた「PR拠点」や、地域への人材誘致を目指す「UIJ ターン窓口」として活用いただいています。

地方創生の鍵は、地方に持続可能な夢のある新産業を興すことです。そして、そのためには人材育成が欠かせません。パナソニックは7月15日に兵庫県立淡路島公園アニメパーク「ニジゲンノモリ」をオープンしました。クールジャパンコンテンツとして人気の高い日本のマンガやアニメなどの2次元コンテンツを、自然環境の中でメディアアートと融合させた日本初の体験型エンターテインメント施設です。文化・芸術産業を通じた地方創生のモデルケースとなることを目指しています。

また、当社は2003年から農業分野での雇用創造と人材育成に取り組んできましたが、「JOB HUB SQUARE」13階に、酪農に関する情報発信を行う「大手町牧場」をオープンしました。都心の方に一次産業を身近に感じていただき、食の安全についての情報発信を行うと共に一次産業の未来を担う人材の育成を行い、地方創生に繋げていきます。



### 個人自立社会に向けたサポートインフラを構築

今、政府主導で「働き方改革」が進められていますが、その本質は、キャリアや人生を企業に委ねるのではなく、一人ひとりの夢や意思を尊重した生き方・働き方ができる社会を実現することです。そのためには、働く人の環境を企業依存社会から個人自立社会へ転換することが必要です。そして誰もが自由に好きな仕事を選択し、才能を活かすことができる社会こそが、働く人にとって真に豊かな社会と言えるのではないのでしょうか。

パナソニックグループは「JOB HUB SQUARE」を通じて、働く人たちに寄り添い、そっと背中を押すための様々なサポートインフラを構築してまいります。そして一人ひとりが自分の人生設計にあわせた働き方ができる社会の実現を目指し、使命感と誇りを持って全力で取り組んでまいります。

2017年8月

株式会社パナソニックグループ  
代表取締役 グループ代表

南部靖之

## 女性の更なる社会進出を推進 働く女性や共働き家庭を応援する ハウスキーピングサービス「クラシニティ」

パナソニックは女性の更なる社会進出と家庭での家事負担の軽減を目的に、フィリピンからハウスキーピングの専門スタッフを招へいし、国家戦略特区の神奈川県・東京都で家事代行サービス「クラシニティ」を開始しました。

フィリピンはハウスキーパーをはじめ、シェフ、船舶、物流など幅広い分野で専門人材を育成し、その人材は世界各国で活躍しています。今回パナソニックは、フィリピン財閥大手のマグサイサイグループと業務提携して、日本でハウスキーパーとして活躍したいフィリピン国籍の方に「日本語研修」「家事代行研修」「異文化・

ホスピタリティ研修」など、計400時間の独自の研修プログラムを実施しました。

日本では就業を希望しているものの働くことができない女性が300万人を超えていると言われています。また今後もますます増加することが予想される介護離職者は年間約10万人に上るとも言われています。女性の更なる社会進出には出産・育児や介護を支援する社会インフラを構築し、家庭での家事負担を軽減する必要があります。パナソニックでは「クラシニティ」のサービスを通じて、女性の社会進出を支援していきます。



ハウスキーピングスタッフ25名の入社式を3月に開催。辞令交付とともに、待ちに待った日本での仕事に胸を膨らませた



昨年10月末から2ヶ月間、フィリピンで400時間の研修を実施。1年以上の実務経験と認定資格を持つプロフェッショナルのメンバーが参加



日本家屋を再現した研修ルームでの実技研修のほか、日本語研修や日本文化を学ぶ研修を受講

## キャプランタイ設立 海外でもおもてなし研修事業スタート

急速な経済発展を続けるASEAN諸国には、日系企業が数多く進出しており、営業・販売などサービス業での人材需要も拡大しています。昨年7月に設立したキャプランタイでは、「おもてなし研修体験セミナー」をバンコクで開催。日本ならではの「おもてなし」の心やサービスから生まれるビジネスマナーを実践できる人材の育成をはじめ、最適な研修を提供することでASEAN地域の企業の発展を支援していきます。



日本ならではの「おもてなし」を伝えるキャプランタイの専門講師陣



現地社員を対象に日本式のビジネスマナーや商習慣を学ぶ研修を実施

## NTTグループの人材サービス会社 6社の株式取得および事業譲受

パナは3月、NTTヒューマンソリューションズとテルウェル・ジョブサポートの株式を取得する株式譲渡契約と、他NTTグループ4社の人材派遣事業の事業譲受契約を締結。この8月にグループ化しました。今後パナは、これまで各社が培ってきた高い信頼と認知度により地方圏での営業活動を強化していくほか、NTTグループに対して人材派遣をはじめとする様々なサービス提供の拡大につなげていきます。

## パナ台湾 台湾労働部の人材会社の サービス品質調査で満点・第1位獲得

台湾労働部が毎年実施する人材サービス会社のサービス品質や顧客対応などを評価する「私立就業服務機構従事跨国人力仲介服務品質評鑑」にて、創業29年を迎えるパナ台湾が満点で第1位を獲得しました。



半分以上のコンサルタントが政府認証のキャリアコンサルタント資格「就業服務証」を取得

## 外部機関から今年いただいた評価をご紹介します

### 楽天「2018年卒みんなの就職活動日記調査」

- 採用担当者の好感度 ----- 第1位
- コミュニケーション能力を強みにしている学生の志望企業 .. 第1位
- 経営者・ビジョンに共感した企業 ----- 第2位

### 健康経営優良法人「ホワイト500」

経済産業省と日本健康会議から、特に優良な健康経営を実践する企業として、認定されました。



### 「IT経営注目企業」

経済産業省と東京証券取引所から、注目すべきIT活用の取り組みをしている企業として、選定されました。

## 地方創生 全国

## UIJターンに注力し、4,000人の雇用を創出

パナは今期、9つの自治体より地域への人材誘致を目指すUIJターンの窓口業務を受託し、移住希望者5万人の相談に対応。4,000名近い方々を支援いたしました。



## 東北地方の震災復興に向けて 地域の観光振興

イーハトーブ東北は今年7月、地域企業とともにJR一ノ関駅前に地域の観光情報や物産、人材が集まる地域活性化拠点「一BA(いちば)」を開設しました。地域に密着した観光ツアーを企画・提供していきます。

## 地方創生 兵庫県淡路島

## 産業と文化で地方を興す 兵庫県淡路島

「CRAFT CIRCUS」は4月、伝統工芸品や世界の雑貨を扱う「国際蚤の市」と、クラフト作家の工芸品販売やワークショップ体験ができる「クラフト1坪ショップ」を新設しリニューアルオープンしました。



地元食材を使った料理や音楽などのパフォーマンスが楽しめるシーサイドマーケット&レストラン

## 全国から約3万人が参加「UNDOKAI World Cup」開催

昨年秋、約2週間に渡り、大玉転がしなど大人から子供まで馴染みのある運動会競技を競う「UNDOKAI World Cup」を初めて開催。ご家族や職場の仲間と汗を流しながら、島の魅力を楽しんでいただきました。

パソナグループは昨年2月に、創業40周年を迎えることができました。

これもひとえに皆さま方のご指導、ご鞭撻の賜物と心より感謝申し上げます。パソナグループに関わるすべての皆さまに感謝の気持ちをお伝えし、社員、スタッフ、クライアントの方々とのかりをさらに深めるためのイベントを開催しました。

これからも私たちは使命感をもって社会の問題点に積極的に取り組んでまいります。皆さまの変わらぬご支援を心からお願い申し上げます。

パソナファミリーが心を一つに

## パソナグループ創業40周年記念コンサート 2016年10月



社員とスタッフ、クライアントで構成される「夢オーケストラ」と、総勢160名のパソナグループ「混声合唱団」による演奏を東京芸術劇場にて開催。南部代表が指揮するサプライズでは、会場が一体となって「威风堂々」を合唱。株主の皆さまもお招きしました

心からの感謝をこめて

## パソナグループ創業40周年記念パーティー 2016年10月

創業時からパソナグループを支えてくださった方々や、日頃お世話になっているクライアント企業の皆さまなど、東京・大阪で2,000名の方々にお越しいただきました。会場は和やかに歓談が進み、あたたかな雰囲気にも包まれました。



ゲストとして東京は作家 堺屋太一氏、衆議院議員 石原伸晃氏、大阪は落語家 桂文枝氏、建築家 安藤忠雄氏がお祝いに駆けつけてくださり、祝辞をいただきました

パソナグループ創業40周年記念

## ソウルメイツ・ハーモニー チャリティ・コンサート 2016年7月



社員とスタッフが歌を通して心を一つにし、社会貢献活動をしようと2006年に結成されたゴスペルクラブ「ソウルメイツ・ハーモニー」。上原理生氏をゲストに迎え、日経ホールでチャリティ・コンサートを開催しました

ウィーン・フィル首席奏者による夢の競演

## ウィーン・スペシャル・ガラ コンサート 2016年6月



名門170年の歴史を持つウィーン・フィルハーモニー管弦楽団史上、初の女性コンサートマスターであるアルベナ・ダナイロヴァをはじめ3人の首席奏者を迎え、Bunkamuraオーチャードホールにてコンサートを開催しました

パナグループは、様々な人々に自分の能力や才能を発揮する機会を提供するため、文化・芸術活動、国際交流、障害者支援など、多様な社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

## 真の国際人を育成する 「パナ国際交流プログラム」30回目を迎えました

海外の優秀な大学生や大学院生を日本に招へいし、日本企業でビジネス経験を積んでもらうインターンシッププログラムが今年、30回目を迎えました。これまでに446名の外国籍学生が参加し、約130社の企業で研修を実施。参加学生が研修を通じて日本社会や文化への理解を一層深め、将来、母国と日本の架け橋として活躍することを支援していきます。



ビジネスマナー研修にて、名刺交換を  
実践練習



受入企業なども参加するフェアウェル  
パーティーで、2ヶ月間の成果を発表

## 障害者アーティスト社員の活躍の場が広がる 国立新美術館などで作品展開催

「才能に障害はない」をコンセプトに、障害者のアートによる就業分野の拡大を目的に1992年に設立された「アート村」。今年は、彼らの個性あふれる作品を展示する展覧会を国立新美術館、羽田空港で開催しました。障害者のアートを通じた社会参加や自立を支援し、活躍の場を更に広げていきます。



日本の伝統文化をテーマにした作品50点を  
国立新美術館「エイズチャリティ美術展」に出展



羽田空港での集合写真。既成概念にと  
とられない感性で描くアーティストたち



## 株主さまプレゼント 兵庫県立淡路島公園内アニメパーク「ニジゲンノモリ」オープン記念 100名様ご招待

パナグループが兵庫県と連携し、淡路島での地域活性化事業としてこの7月にオープンした、日本初の体験型エンターテインメント「ニジゲンノモリ」。

マンガ、アニメ等の2次元コンテンツを、自然の中で融合させた新感覚の施設です。ぜひご家族と遊びにお越しください。

次の(A) (B)いずれかに50組100名様をご招待いたします。(チケットは年内有効です。)

**A 「ナイトウォーク火の鳥」** 25組50名様

**B 「アッパレ! 戦国大冒険!** 25組50名様

●**応募方法:** 郵便番号、住所、氏名、電話番号、プレゼントの希望番号(A)もしくは(B)を明記の上、郵便はがきまたは電子メールにて下記までご応募ください。

郵便はがきの宛先: 〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-2  
株式会社パナグループ IR室 株主さまプレゼント係

電子メールの宛先: [book@pasonagroup.co.jp](mailto:book@pasonagroup.co.jp)  
ご記入いただいた個人情報は、当プレゼントの応募受付、当選者への発送にのみ利用します。

●**応募締切:** 2017年9月11日(月)(当日消印有効)  
当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



「ナイトウォーク火の鳥」 日没以降、  
光と音で演出された公園内の約1.2km  
(約90分)の幻想的な世界を体感



「アッパレ! 戦国大冒険!」 クレヨンしん  
ちゃんの映画をモチーフにした戦国時  
代の岩のような巨大アスレチック

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://nijigennomori.com/>

# 特集 パナソニックグループ 結集! JOB HUB SQUARE

パナソニックグループは、東京駅に直結する便利な場所に、「JOB HUB SQUARE」を開設しました。本部機能の周辺に点在していた数々のグループ会社が結集し、「地方創生」「インキュベーション」「健康」をキーワードに、様々な新しい取り組みに挑戦。社員だけでなくあらゆる人が集まるダイバーシティ拠点として、たくさんの夢が集まり、様々なチャレンジをする活気溢れる拠点です。

## 地方創生



### 地方創生ラウンジ

全国の地方自治体や中小企業を対象に、東京での活動拠点として事務所機能を提供。首都圏での情報発信や広報・プロモーションをサポート。地方移住を希望する方々に向け「UIJ ターン窓口」を設置し、情報提供や交流イベントも開催  
<https://www.business-hub.tokyo>



### クラフテリア/ポップングスタンド

日本中の職人や作家の作品を展示販売。伝統工芸品を実際に使いながら、地域の特産品などの試飲・試食もできます



### ニジゲンノモリ

兵庫県淡路島公園内にオープンしたアニメパークの見所の一部をご紹介します。ここでは「火の鳥」の物語を体験することができます



### 大手町牧場

地域産業の担い手となる酪農分野での人材育成を目的に、「酪農」と「食育」を学べる施設として開設。動物とのふれあいを楽しめる都市型牧場

## インキュベーション



### インキュベーションラウンジ

起業家やフリーランス、経験豊富なシニア、子育てを終えた主婦などにオフィススペースを提供。専門家によるサポート体制や、ここで生まれる交流が事業推進の大きな力になる可能性のあるエリアです



## 健康



### JOB HUB SQUARE

住所：東京都千代田区大手町2-6-2  
最寄駅：JR 東京駅 日本橋口  
東京メトロ 大手町駅B8a、三越前駅B2



### アットヘルスケア

スポーツジム、保健師・栄養士によるフォロー、健康増進プログラムの提供、IoTを活用した継続的支援など様々な角度から健康増進をサポート。健康経営を目指す企業に向けたソリューションも提供

## パナソニックグレイス

社員、スタッフ、そのご家族が利用できる福利厚生リラクゼーションサロン。落ち着いた優雅な空間で癒しとリラクスの時間を提供



## 感性を豊かにする「アートビル」

パナソニックハートフルの障害をもつ社員が描いた絵や芸術家の作品が館内を飾り、訪れる人々の感性やアイデアを刺激します



## 連結損益計算書の概要

エキスパートサービス(人材派遣)、BPO事業(インソーシング、アウトソーシング)をはじめ、ほとんどのセグメントで増収。

売上高

**2,804** 億円

前期比 +6.3%

派遣法や労働契約法などをふまえ、顧客ごとのソリューションサービスに注力。企業の健康経営、女性活躍や働き方改革の推進、さらに雇用創造の一環として地方創生にも積極的に取り組み、ほとんどのセグメントで増収となりました。

営業利益

**45** 億円

前期比 +16.3%

増収などにより売上総利益は前期比+7.2%と増加しました。販管費において退職給付費用が大幅に増加したものの、バックオフィスコスト削減等の成果も出てきており、営業利益は増益となりました。

親会社株主に  
帰属する  
当期純損失

△ **1.3** 億円

前期比 —

経常利益は前期比+12.0%の増益となりましたが、一部固定資産の減損損失を計上したこと、アウトソーシング事業の伸長で非支配株主に帰属する当期純利益が増加したことから、当期純損失となりました。

## セグメント別業績

### エキスパートサービス(人材派遣)

働き方改革の施策の一つとして派遣活用が広がり、幅広い業界で受注が増加。経理、外国語などの専門事務や営業職が伸長しました。大阪ガス子会社のM&Aも寄与しました。

### インソーシング(委託・請負)

顧客ごとに柔軟なソリューションを提供し顧客開拓に注力。パブリック分野は、実績のある領域でさらに横展開を進め、行政事務代行が引き続き拡大しました。

### グローバルソーシング(海外人材サービス)

インドネシアのPT. Dutagriya Saranaによる派遣の伸長、Caplan Thailandの研修事業の増加などが寄与。為替のマイナス影響があったものの増収となりました。

### キャリアソリューション(人材紹介、再就職支援)

人材紹介は、当社の強みである女性やシニアの成約数も増加して高水準で推移。一方、再就職支援は人手不足感などから市場が大幅に縮小する厳しい事業環境となりました。

### アウトソーシング

福利厚生事業は導入企業数が順調に拡大。インセンティブ事業も堅調に推移したほか、ヘルスケア事業も取引条件の見直し等で収益が改善。大幅な増収増益となりました。

### ライフソリューション、パブリックソリューション

ライフソリューションでは、保育事業、介護事業ともに受託運営の増加や販路拡大により、増収増益となりました。パブリックソリューションでは、丹後王国が減損損失を計上したものの、地域商社として新たな展開を推進するなどし、足元では収益も改善傾向。営業損失は前期から半減しました。

### ● セグメント別連結業績 (セグメント間取引消去前)

(億円)

	売上高	前期比(%)	営業利益	前期比(%)
エキスパートサービス (人材派遣)	1,427	+7.6		
インソーシング (委託・請負)	771	+5.0		
HRコンサルティング、 教育・研修、その他	61	+1.5	23	+17.3
グローバルソーシング (海外人材サービス)	64	+3.4		
セグメント小計	2,323	+6.4		
キャリアソリューション (人材紹介、再就職支援)	150	△7.7	20	△31.4
アウトソーシング	299	+14.0	58	+35.2
ライフソリューション、 パブリックソリューション	63	+12.6	△2	—
消去又は全社	△31	—	△54	—
<b>合計</b>	<b>2,804</b>	<b>+6.3</b>	<b>45</b>	<b>+16.3</b>

国内では引き続き人材需給が逼迫しており、また働く人々に関わる法律や制度などの変化に伴い、当社グループの果たす役割はますます大きくなっています。このような中、働く一人ひとりが自分の人生設計に合わせた働き方ができる社会の実現を目指し、事業展開を行ってまいります。次期は以下を重点戦略として掲げて取り組みます。

### ① 環境変化への対応力強化

- 派遣法・労働契約法や働き方改革など法律、制度面の変化に伴い、企業ニーズが高度化・多様化する中で、事業環境に即したサービスメニューを開発、推進します。
- 人材不足が続く中、キャリアアップ支援、サポート制度などを充実し、派遣スタッフとのリレーションを強化して、長期的な関係構築を目指します。
- 待機児童や介護離職の問題解決に加えて、外国人による家事代行事業など新たな社会インフラを構築し、女性の社会進出を支援します。

### ② コストシナジーの追求と収益性の向上

- グループ各社における業務プロセスを標準化し、システム基盤の共通化を推進します。またグループ各社の新拠点結集によりバックオフィスの統合を進め、オペレーションコストを削減して収益性の向上を図ります。

### ③ 社会的価値の創造

- シェアリングエコノミーを活用した新たな仕組み、UIJターンの推進など、地方創生の取り組みにも注力します。
- 人事部機能の高度化の一つとして、社員の健康増進により労働生産性の向上を狙った健康経営支援に取り組みます。

### ④ 個人自立社会実現への挑戦

- 個人自立社会の到来を見据え、組織に縛られない自由な働き方や働く一人ひとりの夢の実現を目指して、新拠点「JOB HUB SQUARE」をその情報発信の場としていきます。

**企業での外部人材活用は引き続き期待。  
新分野にも注力し、増収増益を目指します。**

- 新規メニューの開発や新分野の人材育成強化等に加え、8月に子会社化・事業譲受したNTTグループの人材サービス会社も業績寄与し、増収を計画しています。
- 販管費については、M&Aによる増加に加え、将来成長に向けた戦略的投資も継続しますが、営業利益・経常利益ともに増益を見込んでいます。
- NTTグループ会社のM&Aにより、一部負ののれん発生益を特別利益に計上する予定です。以上のことから親会社に帰属する当期純利益も増益を計画しています。

### 連結通期業績予想

(億円)

	2017年5月期 実績	2018年5月期 予想	当期比(%)
売上高	2,804	3,233	+15.3
営業利益	45	57	+25.9
経常利益	43	56	+29.6
親会社株主に帰属する 当期純損益	△1.3	10	—

### 配当について

- 当社は、成長資金を確保しつつ経営基盤と収益力の強化に努め、株主利益の増大を目指しています。業績に応じた株主還元を基本方針とし、同時に継続的かつ安定的な配当の維持にも努めます。
- 当期は、継続的かつ安定的な配当を維持し、1株当たり12円の期末配当を実施します。
- 次期は、第2四半期連結累計期間は親会社株主に帰属する四半期純損失を予想することから中間配当は見送り、期末配当は1株当たり12円を予定しています。

	中間	期末	年間
2017年5月期	—	12円	12円
2018年5月期(予想)	—	12円	12円

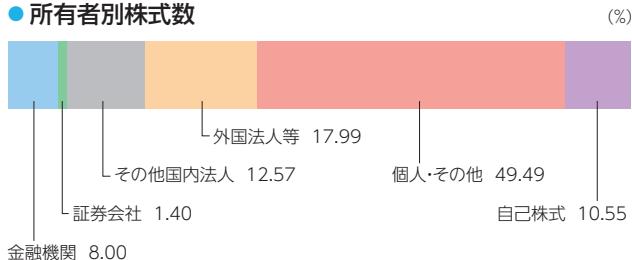
### ● 株式の状況

会社が発行する株式の総数: 150,000,000株

発行済株式総数: 41,690,300株

株主数: 7,082名

### ● 所有者別株式数



### ● 株主(上位10名)

	所有株式数(株)	持株比率(%)
南部靖之	14,763,200	35.41
株式会社パナグループ	4,398,708	10.55
株式会社南部エンタープライズ	3,737,800	8.97
BNYM TREATY DTT 10	1,851,600	4.44
CREDIT SUISSE AG HONG KONG TRUST A/C CLIENT	1,227,000	2.94
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505004	930,900	2.23
パナグループ従業員持株会	707,100	1.70
株式会社グラティート	596,600	1.43
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	576,300	1.38
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	530,200	1.27

※自己株式4,398,708株(発行済株式総数に対する所有割合10.55%)は、会社法第308条第2項の規定により議決権を有しておりません。

代表取締役グループ代表

南部 靖之

取締役会長

竹中 平蔵

取締役副社長執行役員

深澤 旬子

取締役副社長執行役員

山本 絹子

取締役副社長執行役員

若本 博隆

取締役(常勤監査等委員)

堺 精一

社外取締役(監査等委員)

森本 靖一郎

社外取締役(監査等委員)

柿塚 正勝

社外取締役(監査等委員)

堀 裕

副社長執行役員

佐藤 司

専務執行役員

仲瀬 裕子

専務執行役員

上斗 米明

専務執行役員

森本 宏一

専務執行役員

渡辺 尚

常務執行役員

中尾 慎太郎

(注) 1 森本靖一郎氏、柿塚正勝氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員です。  
2 取締役及び役付執行役員について記載しています。

## 会社概要

社名 株式会社パナグループ(Pasona Group Inc.)

本社 東京都千代田区丸の内1-5-1  
新丸の内ビルディング 〒100-6514

JOB HUB SQUARE 東京都千代田区大手町2-6-2 〒100-8228

創業 1976年2月16日

設立 2007年12月3日

資本金 50億円

事業内容 人材関連事業を行うグループ会社の経営戦略策定、業務支援、経営管理ならびに雇用創造に係わる事業開発等

# 株主メモ

証券コード	2168
事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日
剰余金の配当基準日	5月31日(中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月
株式売買の単位	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告方法	電子公告 <a href="http://www.pasonagroup.co.jp/ir">www.pasonagroup.co.jp/ir</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-288-324(フリーダイヤル)

## 株主通信 IRレターの ご案内

パソナグループIRサイトの「株主通信 IRレター」では、四半期決算毎(第1・2・3四半期)に決算概要や最新ニューストピックなどをタイムリーにお知らせしています。ぜひご覧ください。

[www.pasonagroup.co.jp/ir](http://www.pasonagroup.co.jp/ir)

## 株式会社パソナグループ

Tel. 03-6734-0150  
[www.pasonagroup.co.jp](http://www.pasonagroup.co.jp)



この株主通信は「FSC®認証紙」と、揮発性有機溶剤を含まない「VOCゼロ型インキ」を使用しています。



表紙の絵：  
「パソナグループ40周年記念  
コンサートで指揮する南部代表」

友永 太 Futoshi Tomonaga  
株式会社パソナハートフル  
アート村 アーティスト社員(知的障害)

友永 太は、一般業務とともに絵を描く事を仕事にしています。伸びやかな線と大胆な構図が特徴的なアーティストです。実物を前にのびのびと描きあげ、作品は紙に収まらないほど大きくなることもあり、紙を継ぎ足しながら描いています。

パソナグループの特例子会社のパソナハートフルでは「才能に障害はない」のコンセプトのもと、1992年に「アート村」をスタートして以来、アートを通じて障害者の社会参加を支援しています。